

神戸市環境局長様

株式会社 神戸製鋼所

**㈱コベルコパワー神戸 神戸発電所1号機 環境保全協定値超過に伴う設備対策の完了について**

経緯)

3月20日に実施した当社子会社の㈱コベルコパワー神戸 神戸発電所1号機の定期ばいじん濃度測定において、測定結果が環境保全協定値を超過する0.011g/m<sup>3</sup>Nであることが23日に判明したため、速やかに神戸市へ報告するとともに、発電設備を停止しました。その後、設備点検を実施し、4月13日に原因と対策を記載した報告書を提出いたしました。

今回のご報告)

㈱コベルコパワー神戸において、4月13日提出の報告書に記載の設備対策を完了しましたので 下記のとおりご報告いたします。今後、7月1日に点火、各部調整試運転を行い、7月11日のばいじん濃度測定以降1ヵ月間は、週1回の頻度でばいじん濃度測定を実施して結果を逐一ご報告いたします。

記

1. 設備点検結果 (4月13日報告済)

- (1) 煙突につながる煙道内に設置している排ガス温度を上昇させる鋼製の熱交換器 (以下「ガスガスヒーター」) に部分的な腐食があり、鉄錆が煙道ダクト床面に堆積していました。

2. 実施した対策

- (1) ガスガスヒーターおよび煙道ダクト床面の清掃を実施しました。
- (2) ガスガスヒーターにおいて部分的に腐食した箇所を更新しました。

3. 今後の予定

再稼働して機器調整後、1ヵ月間はばいじん濃度測定を週1回の頻度で実施し、結果を逐一報告いたします。

試運転 期間	・7月1日	ボイラ点火
	・7月1日～7日	各機器調整、保安試験、負荷変化試験、停止起動確認等
	・7月8日～10日	各設備特性確認、各負荷帯特性確認、石炭ミルバーナ切り替え確認
	・7月11日	第1回目 ばいじん濃度測定 以後1ヵ月間は1回/週でばいじん濃度測定を実施し、結果を逐一 ご報告
	・7月12日～15日	脱硝装置ガス分配精密調整
	・7月16日	営業運転開始

以上